

11月メディア総局長定例記者会見要旨

(1)“LOVE & PEACE”を歌でシェアする 第73回 紅白歌合戦 関連番組（林メディア総局長）

先週、「第73回 NHK 紅白歌合戦」の出場歌手を発表させていただいた。ことしの紅白のテーマは、「LOVE & PEACE みんなでシェア」。このテーマにそって、紅白をより一層楽しんでいただくために、12月から1月にかけて関連番組を色々用意した。

まず、12月8日に放送するのは、「SONGS 紅白スペシャル」。紅白本番の司会もつとめる大泉洋さんが紅白への思いを語るとともに、今年 SONGS に出演いただいた紅白出場歌手のみなさん、初出場の歌手のみなさんの魅力をたっぷりとお伝えする。12月10日は、若い世代に人気の注目アーティストが毎週出演する「Venue101」の「紅白スペシャル」。11月16日に行われた初出場者会見の裏側を放送するほか、出場が決まった話題のアーティストたちを迎えて、紅白への思いを紹介する。「紅白」直前の12月31日午後5時から、「まもなく紅白！今年もすごいぞスペシャル」。出場歌手やゲストの皆さんなどにご出演いただくほか、まさに本番間際！のNHKホールからの中継などで、直前情報をたっぷりとお届けする。そして、今回初めて、年が明けても紅白をシェアしていただく特集を用意した。1月に放送予定の「紅白歌合戦新年スペシャル！」。大晦日に放送された第73回紅白を振り返るとともに、2023年はテレビ放送が始まって70年の節目であることをふまえて、時代を代表する歌でテレビ放送の歴史を彩ってきた数々の紅白の名場面もお届けする。

「紅白」と関連番組はNHKプラスで配信予定。年末も、新年も、テレビでもネットでも、NHKの紅白歌合戦をまるごとお楽しみいただきたい。

(詳細は報道資料を参照)

(2)子どもや若者の幸せについて考えるプロジェクト第2弾「君の声が聴きたい」（林メディア総局長）

続いて、今年度、NHKが取り組んでいるプロジェクト「君の声が聴きたい」の第2弾についてお伝えする。このプロジェクトでは、日本の若者の「精神的幸福度」が先進38か国中、37位というユニセフの調査を受け、若い世代がなぜ幸せを感じられないのか、社会をどう変えていけばいいのか、NHKをあげて考えていく。5月に続く第2弾は、番組をご家族一緒に見て頂ける年の瀬にかけて実施する。プロジェクト第1弾を受け、NHKの特設サイトには3000件を超える若者たちから悩みや不安の声が寄せられた。第2弾では、これらの声をしっかりと受け止めたうえで何ができるのか、課題解決型のプロジェクトにしたいと考えている。寄せられた声を読み込んだ20を超える番組が、それぞれの持ち味を生かして応えていく。また、特設サイトをリニューアルし、若者の悩みを受け止める場に育てていきたいと考えている。

(以下、担当者)

5月の放送に続き、今回もニュースからドラマまで様々な番組が参加して、オールNHKで取り組む。課題解決に向けた番組のひとつが、3日放送の「NHKスペシャル」。「発達障害に悩む声」が数多く寄せられたため制作した。いま、発達障害の分野で注目をされているのが、「好き」なものに夢中になること。「不登校」や「うつ病」などの二次障害に陥るのを防ぎ、コミュニケーションの促進につながるという最新研究もある。番組では4人の小中学生に密着し、発達障害の若者を社会でどう支えるかを考える。11日放送の「未来王」は全国の若者が仮想空間でアバターとなってクイズに挑戦するエンターテインメント番組だ。若者から寄せられた「お金の不安」「環境への危機感」「社会のルールへの不満」といった声からクイズを作った。若者だけでなく大人にも楽しみながら気づきを与えてくれるような番組を目指す。

昨年夏に放送し、大変反響のあったドラマ、「ひきこもり先生」のシーズン2も放送する。自分が苦しんでいることを大人に言えず、自分の胸にぐっと収めて耐えている子どもたちの苦しみに、佐藤二朗さんが扮する「ひきこもり先生」が寄り添う内容。ドラマの最後にひきこもり先生が大人に向かって投げかける言葉が胸を突くので、是非、ご覧いただきたい。

他にも、「おはよう日本」と「天才てれびくん hello,」が初めてコラボした若い世代の思いを伝えるドキュメントや、5月に16年ぶりに復活した「真剣 10 代しゃべり場リターンズ！！」、さらに子どものメンタルヘルスの現状と支援のあり方を考える「クローズアップ現代」など、多彩な番組をお届けする。

今回は、デジタル展開にも力を入れる。「君の声が聴きたい」の特設サイトをリニューアルする。自分の思いを掲示板に投稿でき、同じ悩みを持つ人とつながることができるようにするほか、彼らの不安に応える WEB 記事も載せていく。

「君の声が聴きたい」プロジェクトでは、12月以降も、継続して、子どもや若者の声に耳を傾け、公共メディアとして少しでも社会を良くするために何ができるか、考えていきたい。

(詳細は報道資料を参照)

(3)NHK スペシャル シリーズ 未解決事件「File.09 松本清張と帝銀事件」(山内メディア戦略副本部長)

続いて紹介するのは、NHKスペシャルの大型シリーズ「未解決事件」。日本中に大きな衝撃を与えながら解決に至らなかった事件の、知られざる内幕に迫るシリーズの第9弾となる。今回は、戦後最大のミステリーとも言われた「帝銀事件」。その謎に挑んだ国民的作家・松本清張の闘いに焦点を当てるといって今までにない形で、ドラマとドキュメンタリーの2夜連続でお伝えする。

第1部では、松本清張の“知られざる足跡”と“闘い”をドラマ化した。丹念かつ緻密な取材で、警察が当初、「軍関係者」を追っていたことを突き止め、事件の壮大な闇に分け入っていった松本清張。演じるのは、大沢たかおさん。第2部は、松本清張が挑んだ謎にせまるドキュメンタリー。NHK では、帝銀事件について、足かけ6年にわたって取材してきた。発掘した新たな資料、そして AI による解析など最新の科学技術などを駆使して事件の真相にせまっていける。放送は、12月29日(木)と30日(金)の夜9時から。

また、過去にご好評頂いた、未解決事件シリーズ「FILE8(ファイル・エイト)、JFK暗殺」など再放送とNHKプラスでの配信も予定している。こちらもぜひご覧いただきたい。

(詳細は報道資料を参照)

(4)総合テレビ午後11時台【若年層ターゲットゾーン】1月からのラインアップ (熊埜御堂メディア戦略副本部長)

私からは、来年1月からの総合テレビ午後11時台の番組について説明する。今年度、この時間帯を「若年層ターゲットゾーン」と位置づけ、視聴者の皆さまからの反響なども見ながら、3か月ごとに多彩な番組を入れ替えてきた。今年度最後のクールとなる1月からも、若い人たちに見ていただきたい番組をラインアップしている。月曜日は、第1クールで放送した『ヒューマニエンス Q』が再登場する。1月からのクールでは、京都大学 iPS 細胞研究所名誉所長の山中伸弥教授など、各分野の第一線で活躍する専門家とともに、最新の研究成果をもとに、“人類の進化”と“生命の神秘”を紐解いていく。続いて、火曜日は、『ニッポン知らなかった選手権 実況中!』。さまざまな企業や業界団体が行う非公開のスキルアップの技術大会に潜入し、そのスゴ技に迫る番組。第2クールで手応えのあった女性30代も意識し、女性ナレーターを起用してアクセントをつけるなど、さらに熱い実況で臨場感たっぷりにお伝えしていく。ユニークな技を競うラインアップにも期待いただきたい。そして、水曜日は新たに『明鏡止水』がスタートする。この番組は、レギュラー化に向けた試金石と位置づけている土曜11時30分からの『レギュラー番組への道』という番組で支持を得て、11月5日と12日にも放送され、女性層によく見ていただいた。これまでにあまり例のない“武術バラエティ”で、MCはご自身も武術の心得がある岡田准一さんと格闘技通のケンドーコバヤシさん。尖った演出と切り口にこだわっており、若い世代にぜひ見ていただきたいと考えている。1月からの番組にも期待いただきたい。

(詳細は報道資料を参照)